

# ひとつ 前へ

## 準備が大事

今年度の大きな行事のひとつである文化祭が終わりました。文化祭はプログラムそのものが持つメッセージとともに、そのプログラムにかける自分たちの思いをどのように演じれば見る人に伝えることができるかを考える行事です。10月14日の文化祭オリエンテーションを皮切りに準備が始まりましたが、その間、誰ひとりとして準備の手を緩めない様子がありました。試行錯誤を重ねながら真摯に自分たちの演技を成功させようとする強い思い、スローガンである「限界突破」をめざす姿がありました。準備からの“本気”的取り組みは、本番で最高のパフォーマンスを生み出し、見に来て頂いたたくさんの皆様に大きな感動を与えることが出来ました。大勢の前で実力通りに表現することは簡単なことではありません。準備段階から本気なら、尚更、本番でも絶対成功させたいという気持ちが大きくなります。そして、大きなプレッシャーが襲いかかりますが、それをはねのけるのが「限界突破」です。

3年生は中学校最後の学年劇で、「戦争下で必死に生きようとする生徒」と「現在の戦争を知らない生徒」を重ね合わせながら、人の命の大切さを忘れてはならないことや本当の平和とは何かを考えなければならないことをメッセージとして伝えてくれました。人としての生き方を葛藤する大変難しい演技だったと思いますが、劇を演じる3年生自身がしっかり考え、何を伝えるのか、心の準備ができていたのではないかと思います。

(学校長 西又 浩二)

## 東陽中学生、表彰ラッシュ！！！

### ◇「社会を明るくする運動」作文コンテスト

佳作 秋月 清吾(3年)

### ◇「JA共済交通安全ポスター」コンクール

佳作 大宮 正海(1年)

### ◇「第36回石川海の子作品展」

佳作 谷内 和希(2年)

### ◇輪島市図工美術作品審査会

金賞 岡崎 沙耶(3年)

宮元 公博(3年)

銀賞 大宮 正宗(2年)

池田 知央(1年)

入選 粟倉 実可(3年)

宮下 倭(3年)

山下絵実理(3年)

谷内 和希(2年)

大宮 正海(1年)

堂前 美咲(1年)

### ◇「防火ポスター回石川海の子作品展」

銀賞 釜谷 大貴(2年)

### ◇全国きりえ児童生徒作品展

入選 山下絵実理(3年) 岡崎 沙耶(3年)

### ◇小中学生「税についての作品展」

#### 作文の部

金賞 山下絵実理(3年)

銅賞 岡崎 沙耶(3年) 角屋 瑛蘭(3年)

谷元 樹(3年) 藤平なつき(2年)

### ◇輪島「親子の約束」標語コンクール

最優秀賞 藤平なつき(2年)

『あいさつで 地域にふるまう 私の笑顔』

優秀賞 山下絵実理(3年)

『楽しい会話ができるば、

テレビ・パソコンの時間はぐっと短くなる!』

努力賞 宮崎亜伊応(2年)

『家事は任せる お母さん

僕は弟の面倒を見ます』

岡田 亜樹(1年)

『大丈夫 私がするよ 休んでて』

入選 岡田 薫樹(3年)

『毎日 睡眠 7時間以上』

## 町野地区文化祭



1日(日)町野地区文化祭では、粟倉実可さん(3年)、岡崎沙耶さん(3年)、崎田咲里さん(3年)、登岸奏太さん(2年)が個人発表としてピアノ演奏で、勝又凜さん(2年)、島田真生さん(2年)、登岸奏太さん(2年)の3人が文化部としてマジック(=手品)の発表を行いました。また、3年生の山下絵実理さんが総合司会として、発表会の進行を務めました。着付けショーでも、6人の生徒がモデルとして参加しました。学校文化祭の準備のため、思うように練習時間がとれない中、昼休みや始業までの短い時間を使って練習する姿に、地域の一員としての心意気を感じました。また、文化祭に先立って行われて地区表彰式では県体出場を果たした団体・個人にスポーツ奨励賞を授与して頂きました。



### ☆スポーツ奨励賞☆

【団体】	男子テニス部	女子テニス部	野球部
【個人】	釜谷 悠士(3年)	宮下 和也(3年)	大宮 正宗(2年)
	岡崎 沙耶(3年)	崎田 咲里(3年)	谷元 美紗(3年)
	皆戸 裕夏(2年)	吉田ちはる(2年)	皆戸 彩夏(3年)

## 速報！英検合格！！

11月8日(日)に行われた英語検定2次試験の結果が17日(火)に発表されました。

準2級 (2次)	秋月 清吾 山下絵実理
3級 (2次)	粟倉 実可 瀬野彩夕姫 向瀬 彩 岡崎 沙耶 谷元 樹 岡田 薫樹 谷元 美紗 角屋 瑛蘭 月海 華子 坂下 鈴佳 松本 智宏 崎田 咲里 皆戸 彩夏

## 家庭学習に力をいれます！！

中学3年生にとって、文化祭の終わりは、来たるべき“受験”に向けて気持ちを切り替え、言い訳せず、学習に没頭する時期に入ったことを意味します。めまぐるしく変化する世の中を生き抜くべく、『自分に合った学校を選び、自分の責任において学習をすすめる』ための準備期間と言えます。また、2年生・1年生は3年生になってからすぐに受験に対応できることを目指し、食事をしたり睡眠をとったりするのと同じく自主学習が「生活の一部」となるよう、再度、意識づける期間となります。現実的にも、26日(木)が市内統一計算力テスト(全学年)、12月に入れば4日(金)・7日(月)に期末テスト、8日(火)は2年生対象の県評価テスト(国語A・B、数学A・B)、17日(木)・18日(金)が1・2年生対象の市統一学力調査(5教科)、そして24日(木)は市統一スペリングコンテスト(全学年)とテストが続き、計画的な自主学習がないと対応できません。14日(土)には「輪島市PTA連合研究発表会」と「輪島市学校力&親力向上セミナー」が文化会館で開催されました。本校からも多数の保護者の皆さんに参加して頂き、誠にありがとうございました。学校力&親力向上セミナーでは市教育委員会から、これから知識基盤社会を生き抜くための学力の必要性や、学力を向上させるための「家庭学習の取組」について説明がありました。

本校でも10月より1年生が90分、2年生は105分、3年生は180分を平日の目標時間として家庭学習に取り組んでいます。また、時間だけではなくその内容にもこだわって指導しています。

ご家庭でも声かけや確認等ご協力をお願いします。右は文化祭の後に発行された3年生の学年便りのまとめです。毎日の生活という日常の積み重ねの上にこそ成功があります。

生き抜くための学力を“Step up”させるには、『家庭学習』が必要です。本校では、更に、家庭学習の指導をすすめます。

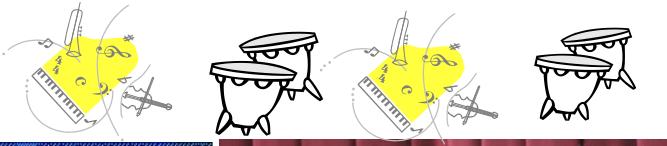
文化祭の成功はゴールではなく、通過点の一つにしか過ぎない。  
行事は、その後の生活の質が高まってこそ意味がある。

イベントや行事などはめいっぱい楽しく、積極的に取り組むことはもちろん、毎日の生活という日常の積み重ねの上に、大きな花を咲かせてほしい。

一人ひとりが東陽中学校の看板を背負っている。  
その重みを自覚して、卒業までの一日一日を大切にして過ごしてほしい。

Step up 新しい伝統を築きあげるために

## 東陽中学校文化祭 大成功！！



徳田さんの熱唱と、心を一つにした演奏で幕をあけたオープニング、例年以上の仕上がりでクオリティーの高さをみせたモザイクアート、3年生のプライドを感じた合唱コンクール、それぞれの学年の持ち味を発揮した学年発表、3年生の演劇には平和に対する深いメッセージが込められていました。そして、盛況を極めたPTAバザーにパワー全開のオステージ・etc. 15日(日)の文化祭では生徒それぞれの熱い思いのこもったパフォーマンスに圧倒されました。生徒会行事最大のイベントである文化祭を盛り上げようとする東陽中生徒一人一人の頑張りに心を揺さぶられた方も多いのではないでしょうか。文化祭後のアンケートでは大部分の生徒が達成感や満足感を得たと回答してい

ます。生徒の頑張りを支えて下さった家庭や地域の皆様のご理解とご協力に心より感謝申し上げます。

皆様から品物を提供していただいたバザーにおきましては、なんと、211,475円もの売り上げを残すことができました。重ねてお礼を申し上げますとともに、ここで得た収益は、今後の生徒の教育活動に還元していきますことを、この場を借りてお誓い致します。本当にありがとうございました。

○初めての文化祭で、どんな感じなのか分からなかつたけれど学年発表がうまくいって良かった。2・3年生合唱はきれいで、来年はこんなふうに歌いたいと思えたので良かった。3年生の演劇は本格的でございなあと思った。  
[出村 康貴]

○3年生の学年発表はとても感動しました。私は戦争を知らない子で良かったと思いました。また、3年生の発表で感動するのも2年生が面白い発表してくれたからだと思います。  
[岡田 亜樹]

○私はこの文化祭でクラス全員の仲が深まつたと思います。理由はクラス一人一人の本気が見られたからです。1年生は実行委員を中心にやってきて、時にはもめてしまつたりしたけれど、ダンスと合奏をちゃんとやりきることが出来ました。みんなが本気にならないと、この文化祭は成功できなかつたと思います。男子と女子の人数の差が激しい中、よく頑張ってくれたと思います。この経験を生かして、来年の文化祭も頑張りたいです。  
[神谷 結萌]

○展示・バザーの部門長として活動していく、最初はうまくまとめられなかつたけど、言うことを聞いてくれてそれぞれちゃんと働いてくれたし、みんな楽しそうにしていて良かったです。頼りない部門長だったけど、最後までいろいろと手伝ってくれて嬉しかったです！  
[釜谷 悠士]

○最初は本当にバラバラだったけど、日に日に固まってラスト1週間は完璧にガチッと固まった。1・2年生も発表が良かった。3年生は長編演劇でなかなか難しい試みだったけど、大成功して良かった。絆もより一層深まつたと思う。  
[田中 健介]

○最後の文化祭は初の試みがたくさんあり、正直、成功するのかなあとと思いました。でも、みんな、準備の段階から一生懸命取り組んでいて、少しずつ自信が大きくなつきました。文化祭が終わるまではあまり実感がなく、疲れたという気持ちでした。でも、みんなで文化祭を成功させることができて良かったです。3年生の立場から、アドバイスをしたり教えてあげたり、文化祭成功に少しでもつながれて嬉しかったです。  
[粟倉 実可]

○今年は昨年と違つて大きく変わつたけど、みんなで協力して文化祭を盛り上げられたかなと思いました。2年生は、合唱は、外で歌うこともあって大変だったけど、本番は今まで以上に出来たかなと思います。学年発表は、裏方の仕事でも楽しく出来て、キャストの人達と盛り上がれたと思います。体育祭や文化祭で、新しいことにたくさん挑戦しているので、来年はもっとすごいことをしたいです。そして、3年生の発表は勉強になるので来年もした方がいいと思いました。  
[吉田ちはる]

○自分はモザイクアート部門に入つて、昨年よりも大きい作品と聞き、本番までにできるか心配だったけど、全校でやる時間が、3回もあったおかげで、出来て良かったです。本番で幕を開けると、しっかりと“絵”になつていて感動しました。また、合唱では最優秀賞はとれなくてとても悔しかつたけど、パート毎の練習やいろんな工夫ができたからです。来年は最優秀賞をとれるよう、今回以上に頑張りたいです。  
[釜谷 大貴]

○今まで約3ヶ月半、歌唱練習に取り組み、本番に負ける気はあまりしなかつたけど、3年生に最優秀賞を取られてしまつても悔しかつた。しかし、最後までしっかり歌えたのが何よりも良かったです。歌声はみんなとても良かったし、後悔はしていません。そして劇はたくさんの人に笑顔を届けて良かったなあと思います。このことからは全員で劇を作る大切さを学びました。一人二人じゃとてもできない劇を、クラス全員がいたからこそ出来たと実感しました。モザイクアートはとても感動したし、自分の部門のバザーでは20万円というお金が集まつたので、買つてくれた地域の方々に感謝したいと思いました。本当に文化祭は大成功に終わつて良かったです。  
[田浦 壮馬]

### ◇12月の予定

1	火	挨拶運動 職員会議	11	金		21	月	
2	水	奥能登学校教育研究会	12	土	土曜授業⑦	22	火	
3	木	避難所運営ゲーム（1年）	13	日		23	水	通知簿渡し・三者面談 天皇誕生日
4	金	期末テスト 市中体連研修会	14	月	進路指導研究会	24	木	終業式・大掃除 市内統一スペリングコンテスト
5	土		15	火	ALT 来校	25	金	冬季休業 ワックスがけ
6	日		16	水	職員会議	26	土	
7	月	期末テスト 生徒集会 中高教育力向上推進会議	17	木	市統一学力調査（1・2年）	27	日	
8	火	県評価テスト（2年） ALT 来校	18	金	市統一学力調査（1・2年）	28	月	仕事納め 代休日・年末休業
9	水	かに給食	19	土		29	火	
10	木		20	日		30	水	大晦日